

ふれる感じる考えるこども図書館

～プロジェクトレポート～



学校法人福島学院 福島学院大学認定こども園

令和5年度事業内容

絵本に親しむ機会の拡充



豊かな感性や心
表現力の基礎育成



様々な人とのふれあいや
読み聞かせの実施



実体験を伴った多様性の理解



令和5年度の実績

利用のべ人数

1987名

前年比 +492名増

貸出冊数

3974冊

前年比 +1056冊増

絵本蔵書数

950冊

前年比 +144冊増



絵本の世界から実体験へ

令和5年度は介助犬にまつわる絵本を通して、生活にサポートの必要がある方々の存在や、障がいのある方々を支える犬がいることを知りました。



体験活動に発展



盲導犬・聴導犬・介助犬...

どんなお仕事をしているのかな。



きっかけは些細な一言から。

それでも実体験に結び付くと

かけがえのない経験になります。

豊かな感性や知的好奇心の育成

絵本読み聞かせ

園外保育で水族館へ

作品展の製作活動

発表会での劇遊び



一冊の「絵本」から

水族館で「本物」を見る活動に発展

製作活動で「立体」での表現

劇遊びに発展し「表現活動」へ

こども図書館利用者の声

話題の絵本や本の種類が多く、
発売されたばかりの続編など
もあるため、とても楽しめる
図書館だなと思います。

こども園にこのように素晴ら
しい施設があることがとても
嬉しい。とても恵まれた環境
であることに感謝です。

館内が清潔で、子どもの目
線で絵本が展示してあるた
め、絵本が選びやすいです。

子どもと絵本を読む時間が
増え、コミュニケーション
がより多く取れた。

子どもが文章を読むことが出
来るようになったのは、こど
も図書館で絵本を毎日読んで
いるおかげだと思う。

